

令和 元年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実績報告書

区市町村名	東大和		
学校名	東大和市	立	第九小学校

1 事業目的 協議会名 東大和市立第九小学校校庭芝生化推進協議会

地域ぐるみの、学校応援体制づくりを推進し、校庭芝生の維持管理及び活用を図ることで、子供にとって安全に思いきり活動できる教育環境の充実を目指す。

2 主な取組と成果

1 主な取組

- 子供と地域の大人とのふれあい活動(放課後子ども教室の居場所づくり)
- 地域行事との連携(夏まつり夕涼み会、青少対もちつき大会)
- 校庭芝生広場(800㎡)の維持活動(ポット苗植え、芝刈り、施肥、エアレーション)

2 成果

- 学校の校庭を芝生化(校庭芝生広場)することによって教育環境の充実を図ることができた。
- 芝生の上で思い切り活動できる遊び場や運動場を確保し、子供の運動感覚を高めることができた。
- 保護者・地域住民に対して、暑さ対策、安全な遊び場など、校庭芝生化のメリットについての理解を促進することができた。
- 校庭芝生広場を地域の行事に開放することによって、コミュニティ(地域社会)における住民の交流の場とすることができた。

3 取組内容

1 定例活動

- Qカフェ(学校運営協議会)  
年間8回 5月、7月、8月、9月、11月、12月、1月、2月  
委員 7名
- Qプロ(地域保護者学校協働本部)  
年間10回(5月から10月)水やり、芝刈り、除草、施肥、芝生養生シートカバーかけなど

2 芝生維持管理講習

- 年間2回 第1回(6月)エアレーション、ポット苗植え講習  
第2回(10月)エアレーション、種まき講習

3 校庭芝生広場での活動

- ◎「青少対 夕涼み会」  
令和元年8月17日  
対象者 地域の児童・生徒、大人  
参加人数 200名程度  
内容 プレイコーナー  
(ボール転がし、ボーリング ストラックアウト 他)  
飲食コーナー  
(やきそば、ポップコーン、フランクフルト 他)



- ◎「縦割り班活動(全校遠足 異学年交流弁当)」  
令和元年11月20日  
対象者 本校児童(保護者ボランティア参加)  
参加人数 280名  
内容 狭山緑地での異学年交流、校庭での交流弁当



4 今後について

- 校庭芝生の安定した維持管理体制
  - ・芝生維持管理の人材育成及び技術指導の充実
- 子供と地域の大人との交流の場づくり
  - ・青少対の季節行事(夕涼み会、もちつき大会)、放課後子ども教室における活用
- 校庭芝生化による体力向上
  - ・芝生広場を生かした体育学習の実施及び遊び場としての活用